

Biz メール&ウェブ ビジネス/プレミアム
PHP8.1 環境での PHP8.3 の
試験環境の作成手順

【試験環境の作成手順】

PHP8.1 をご利用中の環境で、PHP8.3 の試験環境を作成する方法をご紹介します。



注意

- 同一のサーバにて複数の PHP バージョンをご利用いただくには、PHP の「CGI モード」を選択していただく必要があります。「モジュールモード」を選択した場合はディレクトリを分けても、複数の PHP バージョンをご利用はできません。
- PHP8.1 のモジュールモードをご利用のお客様は、PHP8.1 CGI モードを選択していただいた後に試験環境が作成できます。
- 既存のコンテンツがモジュールモードを前提に構成されている場合、CGI モードでは正しく機能しない場合がございます。
- お客さまコンテンツに関してはサポートの対象外となります。
- PHP の利用モードの変更に伴い、Apache の再起動が実施されますので、web コンテンツに瞬断が発生いたします。
- 本手順の確認後は、PHP8.3 へのバージョン変更と試験環境に設定したルールの削除等をお願いいたします。
- PHP の利用モードの変更につきましては、以下マニュアルをご確認ください。
ビジネス : https://bizmw.jp/b-manual/mwbr3_admin/oid0151/
プレミアム : https://bizmw.jp/p-manual/mwpr3_admin/oid0140/

PHP8.3 を PHP8.1 環境に適用する手順

- 1) 任意の試験用ディレクトリを作成し、php ファイルをコピーします。
- 2) 以下の 2 行だけを記載した.htaccess ファイル(パーミッション 644)を作成します。

```
Action application/x-httpd-php /global-bin/php-8.3.cgi
```

```
AddHandler application/x-httpd-php .php .html
```

- 3) 2) で作成した.htaccess ファイルを試験用ディレクトリに配置します。

上記により、ディレクトリ内が PHP8.3 で実行されるようになります。

以上